

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,750,773,275	2,416,188,187	334,585,088
未収金	1,744,579,724	1,784,184,841	△ 39,605,117
未収収益	265,177	360,497	△ 95,320
前払費用	130,947,463	133,767,553	△ 2,820,090
仕掛品	369,176,266	351,277,655	17,898,611
貯蔵品	481,122	555,896	△ 74,774
商品	174,597	148,701	25,896
立替金	827,251	1,163,985	△ 336,734
流動資産合計	4,997,224,875	4,687,647,315	309,577,560
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当定期預金	206,366,620	206,366,620	0
基本財産引当有価証券	1,199,633,380	1,199,633,380	0
基本財産合計	1,406,000,000	1,406,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当定期預金	626,053,400	575,162,700	50,890,700
退職給付引当有価証券	300,000,000	300,000,000	0
入居保証金引当定期預金	352,418,000	311,123,000	41,295,000
減価償却引当定期預金	600,868,000	525,759,000	75,109,000
特定資産合計	1,879,339,400	1,712,044,700	167,294,700
(3) その他固定資産			
建物附属設備	303,149,757	358,801,484	△ 55,651,727
什器備品	8,880,882	11,110,794	△ 2,229,912
リース資産	1,034,935,571	1,212,717,299	△ 177,781,728
ソフトウェア	830,454	1,141,874	△ 311,420
入居保証金	767,136,039	763,303,299	3,832,740
その他保証金	788,000	808,000	△ 20,000
繰延税金資産	354,029,567	354,233,991	△ 204,424
その他固定資産合計	2,469,750,270	2,702,116,741	△ 232,366,471
固定資産合計	5,755,089,670	5,820,161,441	△ 65,071,771
資産合計	10,752,314,545	10,507,808,756	244,505,789

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期リース債務	497,489,494	543,359,113	△ 45,869,619
未払金	1,723,876,253	1,729,256,286	△ 5,380,033
未払費用	18,258,971	16,317,100	1,941,871
未払法人税等	251,411,900	258,967,000	△ 7,555,100
未払消費税等	160,120,100	151,975,600	8,144,500
預り金	267,892,009	269,120,578	△ 1,228,569
賞与引当金	88,521,090	89,083,370	△ 562,280
流動負債合計	3,007,569,817	3,058,079,047	△ 50,509,230
2. 固定負債			
長期リース債務	541,992,992	673,130,550	△ 131,137,558
退職給付引当金	816,817,900	790,605,800	26,212,100
役員退職慰労引当金	109,235,500	84,556,900	24,678,600
固定負債合計	1,468,046,392	1,548,293,250	△ 80,246,858
負債合計	4,475,616,209	4,606,372,297	△ 130,756,088
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	1,286,000,000	1,286,000,000	0
指定正味財産合計	1,286,000,000	1,286,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(1,286,000,000)	(1,286,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	4,990,698,336	4,615,436,459	375,261,877
(うち基本財産への充当額)	(120,000,000)	(120,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(953,286,000)	(836,882,000)	(116,404,000)
正味財産合計	6,276,698,336	5,901,436,459	375,261,877
負債及び正味財産合計	10,752,314,545	10,507,808,756	244,505,789

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	3,053,103	3,527,438	△ 474,335
基本財産受取利息	3,053,103	3,527,438	△ 474,335
② 特定資産運用益	410,948	1,041,282	△ 630,334
特定資産受取利息	410,948	1,041,282	△ 630,334
③ 事業収益	19,083,248,208	19,443,702,859	△ 360,454,651
特例法に基づく調査事業収益	17,523,541,972	17,570,094,078	△ 46,552,106
特許分類に関する調査・研究・開発 事業収益	1,469,774,443	1,785,915,454	△ 316,141,011
公益目的支出計画に基づく事業収益	2,415,793	2,058,827	356,966
その他の事業収益	87,516,000	85,634,500	1,881,500
④ 雑収益	1,486,852	1,381,934	104,918
受取利息	67,217	64,202	3,015
雑収益	1,419,635	1,317,732	101,903
経常収益計	19,088,199,111	19,449,653,513	△ 361,454,402
(2) 経常費用			
① 事業費	16,909,447,682	17,166,794,046	△ 257,346,364
特例法に基づく調査事業費	15,553,325,706	15,609,593,705	△ 56,267,999
特許分類に関する調査・研究・開発 事業費	1,220,694,555	1,443,565,686	△ 222,871,131
公益目的支出計画に基づく事業費	54,996,933	56,063,360	△ 1,066,427
その他の事業費	80,430,488	57,571,295	22,859,193
② 管理費	1,548,882,676	1,576,747,879	△ 27,865,203
役員報酬	134,549,300	127,684,780	6,864,520
給料手当	403,335,559	415,226,841	△ 11,891,282
福利厚生費	168,265,762	176,419,514	△ 8,153,752
一般事務費	305,536,797	323,774,749	△ 18,237,952
借室料	114,669,261	114,669,261	0
租税公課	40,398,018	38,567,314	1,830,704
その他	382,127,979	380,405,420	1,722,559
経常費用計	18,458,330,358	18,743,541,925	△ 285,211,567
当期経常増減額	629,868,753	706,111,588	△ 76,242,835
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	2,990,552	12,276,795	△ 9,286,243
経常外費用計	2,990,552	12,276,795	△ 9,286,243
当期経常外増減額	△ 2,990,552	△ 12,276,795	9,286,243
税引前当期一般正味財産増減額	626,878,201	693,834,793	△ 66,956,592
法人税、住民税及び事業税	251,411,900	258,967,000	△ 7,555,100
法人税等調整額	204,424	△ 3,536,444	3,740,868
当期一般正味財産増減額	375,261,877	438,404,237	△ 63,142,360
一般正味財産期首残高	4,615,436,459	4,177,032,222	438,404,237
一般正味財産期末残高	4,990,698,336	4,615,436,459	375,261,877

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,286,000,000	1,286,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,286,000,000	1,286,000,000	0
III 正味財産期末残高	6,276,698,336	5,901,436,459	375,261,877

正味財産増減計算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	実施事業等会計				その他会計	法人会計	内部取引等 消去	合 計
	特許検索競技 大会事業	大学支援事業	共通	小計				
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 基本財産運用益	0	0	0	0	3,053,103	0		3,053,103
基本財産受取利息	0	0	0	0	3,053,103	0		3,053,103
② 特定資産運用益	0	0	0	0	410,948	0		410,948
特定資産受取利息	0	0	0	0	410,948	0		410,948
③ 事業収益	2,415,793	0	0	2,415,793	19,080,832,415	0		19,083,248,208
特例法に基づく調査事業収益	0	0	0	0	17,523,541,972	0		17,523,541,972
特許分類に関する調査・研究・開発事業収益	0	0	0	0	1,469,774,443	0		1,469,774,443
公益目的支出計画に基づく事業収益	2,415,793	0	0	2,415,793		0		2,415,793
その他の事業収益	0	0	0	0	87,516,000	0		87,516,000
④ 雑収益	0	0	0	0	1,486,852	0		1,486,852
受取利息	0	0	0	0	67,217	0		67,217
雑収益	0	0	0	0	1,419,635	0		1,419,635
経常収益計	2,415,793	0	0	2,415,793	19,085,783,318	0		19,088,199,111
(2) 経常費用								
① 事業費	33,669,423	21,327,510	0	54,996,933	16,854,450,749	0		16,909,447,682
特例法に基づく調査事業費	0	0	0	0	15,553,325,706	0		15,553,325,706
特許分類に関する調査・研究・開発事業費	0	0	0	0	1,220,694,555	0		1,220,694,555
公益目的支出計画に基づく事業費	33,669,423	21,327,510	0	54,996,933		0		54,996,933
その他の事業費	0	0	0	0	80,430,488	0		80,430,488
② 管理費	0	0	0	0	0	1,548,882,676		1,548,882,676
役員報酬	0	0	0	0	0	134,549,300		134,549,300
給料手当	0	0	0	0	0	403,335,559		403,335,559
福利厚生費	0	0	0	0	0	168,265,762		168,265,762
一般事務費	0	0	0	0	0	305,536,797		305,536,797
借室料	0	0	0	0	0	114,669,261		114,669,261
租税公課	0	0	0	0	0	40,398,018		40,398,018
支払利息	0	0	0	0	0	0		0
その他	0	0	0	0	0	382,127,979		382,127,979
経常費用計	33,669,423	21,327,510	0	54,996,933	16,854,450,749	1,548,882,676		18,458,330,358
当期経常増減額	△ 31,253,630	△ 21,327,510	0	△ 52,581,140	2,231,332,569	△ 1,548,882,676		629,868,753
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用								
固定資産除却損						2,990,552		2,990,552
経常外費用計	0	0	0	0	0	2,990,552		2,990,552
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	△ 2,990,552		△ 2,990,552
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 31,253,630	△ 21,327,510	0	△ 52,581,140	2,231,332,569	△ 1,551,873,228		626,878,201
他会計振替額	31,253,630	21,327,510	0	52,581,140	△ 1,604,454,368	1,551,873,228		0
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	626,878,201	0		626,878,201
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	251,411,900	0		251,411,900
法人税等調整額	0	0	0	0	204,424	0		204,424
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	375,261,877	0		375,261,877
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	4,615,436,459	0		4,615,436,459
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	4,990,698,336	0		4,990,698,336
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	1,286,000,000	0		1,286,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	1,286,000,000	0		1,286,000,000
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	6,276,698,336	0		6,276,698,336

キャッシュフロー計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 事業活動によるキャッシュフロー			
1. 税引前当期一般正味財産増減額	626,878,201	693,834,793	△ 66,956,592
2. キャッシュフローへの調整額			
①減価償却費	692,991,636	706,312,958	△ 13,321,322
②賞与引当金の増減額	△ 562,280	9,057,793	△ 9,620,073
③退職給付引当金の増減額	26,212,100	19,657,400	6,554,700
④役員退職慰労引当金の増減額	24,678,600	△ 30,014,400	54,693,000
⑤固定資産除却損	2,990,552	12,276,795	△ 9,286,243
⑥未収金の増減額	39,605,117	278,113,354	△ 238,508,237
⑦未収収益の増減額	95,320	△ 43,226	138,546
⑧前払費用の増減額	2,820,090	2,730,660	89,430
⑨仕掛品の増減額	△ 17,898,611	△ 16,293,953	△ 1,604,658
⑩貯蔵品の増減額	74,774	550,355	△ 475,581
⑪商品の増減額	△ 25,896	△ 46,870	20,974
⑫立替金の増減額	336,734	193,958	142,776
⑬未払金の増減額	△ 5,380,033	△ 73,178,333	67,798,300
⑭未払費用の増減額	1,941,871	△ 18,613,229	20,555,100
⑮未払消費税等の増減額	8,144,500	△ 52,609,900	60,754,400
⑯預り金の増減額	△ 1,228,569	94,235,071	△ 95,463,640
小 計	774,795,905	932,328,433	△ 157,532,528
3. 法人税等の支払額	△ 258,967,000	△ 250,086,400	△ 8,880,600
事業活動によるキャッシュフロー	1,142,707,106	1,376,076,826	△ 233,369,720
II 投資活動によるキャッシュフロー			
1. 投資活動収入			
①特定資産取崩収入	70,812,400	384,312,400	△ 313,500,000
②有価証券売却収入	0	0	0
③入居保証金返還収入	0	0	0
④定期性預金解約収入	800,000,000	300,000,000	500,000,000
投資活動収入計	870,812,400	684,312,400	186,500,000
2. 投資活動支出			
①特定資産取得支出	△ 238,107,100	△ 490,359,400	252,252,300
②固定資産取得支出	0	△ 200,100	200,100
③保証金差入支出	△ 3,812,740	0	△ 3,812,740
④定期性預金取得支出	△ 1,000,000,000	△ 800,000,000	△ 200,000,000
投資活動支出計	△ 1,241,919,840	△ 1,290,559,500	48,639,660
投資活動によるキャッシュフロー	△ 371,107,440	△ 606,247,100	235,139,660
III 財務活動によるキャッシュフロー			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
①ファイナンス・リース債務の支払による支出	△ 637,014,578	△ 650,637,986	13,623,408
財務活動支出計	△ 637,014,578	△ 650,637,986	13,623,408
財務活動によるキャッシュフロー	△ 637,014,578	△ 650,637,986	13,623,408
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
V 現金及び現金同等物の増減額	134,585,088	119,191,740	15,393,348
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,541,188,187	1,421,996,447	119,191,740
VII 現金及び現金同等物の期末残高	1,675,773,275	1,541,188,187	134,585,088

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券・・・移動平均法による原価法による。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
仕掛品・・・売価還元法による原価法による。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産:定額法によっている。
リース資産
所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
賞与引当金・・・・・・職員に将来支給すべき賞与見込額(含む、社会保険料)のうち当期負担分を計上している。
退職給付引当金・・・・・・職員の退職金及び功労金の支給に備えるため期末要支給額を計上している。
役員退職慰労引当金・・役員退職慰労金の支給に備えるために期末要支給額を計上している。
- (5) キャッシュフロー計算書における資金の範囲
手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に満期日又は償還期日の到来する短期的投資からなっている。
- (6) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。
- (7) 税効果会計の適用について
税引前の当期一般正味財産増減額と法人税等の金額を合理的に期間対応させて、より適正な当期正味財産増減額を計上することを目的として税効果会計を適用している。

2. 表示方法の変更

- (「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)
「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号平成30年2月16日)を当期から適用し、繰延税金資産はその他固定資産の区分に表示する方法に変更しております。
この結果、前年度の貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」65,149,758円は、「その他固定資産」の「繰延税金資産」354,233,991円に含めて表示しております。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当定期預金	206,366,620	0	0	206,366,620
基本財産引当有価証券	1,199,633,380	400,000,000	400,000,000	1,199,633,380
小 計	1,406,000,000	400,000,000	400,000,000	1,406,000,000
特定資産				
退職給付引当定期預金	575,162,700	121,703,100	70,812,400	626,053,400
退職給付引当有価証券	300,000,000	0	0	300,000,000
入居保証金引当定期預金	311,123,000	41,295,000	0	352,418,000
減価償却引当定期預金	525,759,000	75,109,000	0	600,868,000
小 計	1,712,044,700	238,107,100	70,812,400	1,879,339,400
合 計	3,118,044,700	638,107,100	470,812,400	3,285,339,400

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 相当する額)
基本財産				
基本財産引当定期預金	206,366,620	(206,366,620)	(0)	(0)
基本財産引当有価証券	1,199,633,380	(1,079,633,380)	(120,000,000)	(0)
小 計	1,406,000,000	(1,286,000,000)	(120,000,000)	(0)
特定資産				
退職給付引当定期預金	626,053,400	(0)	(0)	(626,053,400)
退職給付引当有価証券	300,000,000	(0)	(0)	(300,000,000)
入居保証金引当定期預金	352,418,000	(0)	(352,418,000)	(0)
減価償却引当定期預金	600,868,000	(0)	(600,868,000)	(0)
小 計	1,879,339,400	(0)	(953,286,000)	(926,053,400)
合 計	3,285,339,400	(1,286,000,000)	(1,073,286,000)	(926,053,400)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	760,225,346	457,075,589	303,149,757
什器備品	29,326,269	20,445,387	8,880,882
リース資産	8,495,366,721	7,460,431,150	1,034,935,571
ソフトウェア	1,557,100	726,646	830,454
合 計	9,286,475,436	7,938,678,772	1,347,796,664

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産引当有価証券			
第16回地方公共団体金融機構債券	100,000,000	101,730,000	1,730,000
東京都公募公債第686回	99,633,380	101,310,000	1,676,620
首都高速道路債券第19回	200,000,000	200,300,000	300,000
中日本高速道路債券第65回	100,000,000	100,020,000	20,000
東日本高速道路債券第46回	100,000,000	100,240,000	240,000
西日本高速道路債券第39回	100,000,000	100,240,000	240,000
中日本高速道路債券第71回	100,000,000	100,240,000	240,000
西日本高速道路債券第43回	200,000,000	200,320,000	320,000
西日本高速道路債券第45回	100,000,000	100,170,000	170,000
東日本高速道路債券第53回	100,000,000	100,140,000	140,000
小 計	1,199,633,380	1,204,710,000	5,076,620
退職給付引当有価証券			
西日本高速道路債券第39回	100,000,000	100,240,000	240,000
中日本高速道路債券第71回	200,000,000	200,480,000	480,000
小 計	300,000,000	300,720,000	720,000
合 計	1,499,633,380	1,505,430,000	5,796,620

7. 事業費の費目別内訳

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
給与手当	10,562,469,398	10,651,818,071	△ 89,348,673
福利厚生費	1,519,432,186	1,549,425,820	△ 29,993,634
退職給付費用	87,950,400	86,542,500	1,407,900
システム費(注1)	1,271,346,284	1,397,995,483	△ 126,649,199
システム支援費	722,450,582	679,670,988	42,779,594
外注費	537,693,769	560,957,832	△ 23,264,063
通信・交通費	47,671,781	49,188,143	△ 1,516,362
消耗品費	180,011,764	183,609,268	△ 3,597,504
減価償却費(注2)	610,953,332	618,239,551	△ 7,286,219
電算機関連電力料	63,517,330	64,698,030	△ 1,180,700
借室料	1,244,611,971	1,243,548,992	1,062,979
その他	61,338,885	81,099,368	△ 19,760,483
合 計	16,909,447,682	17,166,794,046	△ 257,346,364

(注1)システム費にはリース料を含む。

(注2)減価償却費には、資産計上したリースの減価償却費を含む。

8. リース取引関係

(1) ファイナンス・リース取引

- ① 所有権移転ファイナンス・リース取引
リース資産の内容は、ソフトウェアである。
- ② 所有権移転外ファイナンス・リース取引
リース資産の内容は、ソフトウェアである。

(2) オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

(単位:円)

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	197,536,483	93,880,000	291,416,483

9. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。また、有期雇用契約の職員(非常勤職員を除く)については功労金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位:円)

① 退職給付債務	816,817,900
② 退職給付引当金	816,817,900

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位:円)

① 勤務費用	97,024,500
② 退職給付費用	97,024,500

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額及び功労金制度に基づく期末要支給額を基礎として計算している。

(5) 複数事業主制度に関する事項

経済産業省関係公益法人企業年金基金に加入している。

10. 税効果会計関係

(1) 繰延税金資産の発生の主な要因別の内訳

	(単位:円)
賞与引当金	30,619,445
未払事業税	22,789,241
未払事業所税	10,648,289
一括償却資産	106,073
退職給付引当金	282,537,311
リース資産	3,793,114
什器備品	3,536,094
役員退職慰労引当金	37,784,559
減損損失	1,504,941
繰延税金資産合計	393,319,067
評価性引当額	△ 39,289,500
繰延税金資産(純額)	354,029,567

(2) 法人税法上の非収益事業と収益事業の内訳

(単位:円)

項目	非収益事業	収益事業	合計
税引前当期一般正味財産増減額(A)	△ 49,733,350	676,611,551	626,878,201
寄附金損金算入限度額(B)			0
小計 (C) = (A) + (B)	△ 49,733,350	676,611,551	626,878,201
法人税、住民税及び事業税(D)	0	251,411,900	251,411,900
法人税等調整額(E)	0	204,424	204,424
当期一般正味財産増減額(A) - (D) - (E)	△ 49,733,350	424,995,227	375,261,877

(3) 法人税法上の収益事業に係る法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因になった主な項目の内訳

法定実効税率 (調整)	34.59 %
交際費等永久に損金に算入されない項目	1.21 %
住民税均等割額	0.02 %
評価性引当額の増減	1.26 %
その他	0.11 %
税効果会計適用後の法人税等の負担率	37.19 %

11. キャッシュフロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位:円)

前 期 末		当 期 末	
現金預金勘定	2,416,188,187	現金預金勘定	2,750,773,275
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 875,000,000	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 1,075,000,000
有価証券(預入期間が3ヶ月以内の譲渡性預金)	0	有価証券(預入期間が3ヶ月以内の譲渡性預金)	0
現金及び現金同等物	1,541,188,187	現金及び現金同等物	1,675,773,275

(2) 重要な非資金取引は以下のとおりである。

(単位:円)

前 期 末		当 期 末	
貸借対照表に新たに計上したリース資産及びリース負債の額	284,708,260	貸借対照表に新たに計上したリース資産及びリース負債の額	460,007,401

12. 金融商品の状況に関する事項関係

(1) 金融商品に対する取組方針

当財団は、公益目的事業を安定的に継続するため、国債、公債、債券、譲渡性預金により資産運用する。当該債券はすべて満期保有目的である。なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

有価証券は、国債、公債、債券、譲渡性預金であり、発行体の信用リスクにさらされている。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

①資産運用規則に基づく取引

金融商品の取引は、当財団の資産運用規則に基づき行う。

②信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、役員会に報告する。

13. 実施事業資産

実施事業資産はない。

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金	602,183
預金	普通預金(みずほ銀行新橋支店他)	運転資金	1,675,171,092
	定期預金(みずほ銀行新橋支店)	運転資金	1,075,000,000
未収金	特許庁等	平成31年3月納品分の未収金等	1,744,579,724
未収収益	定期預金・債券の経過利息	未収利息	265,177
前払費用	前払家賃等	平成31年4月分家賃等	130,947,463
仕掛品		仕掛品	369,176,266
貯蔵品	手元保管	未使用回数券等	481,122
商品	手元保管	検索競技大会過去問題集	174,597
立替金		雇用保険料立替金	827,251
流動資産合計			4,997,224,875
(固定資産)			
基本財産			
基本財産引当定期預金	定期預金(みずほ銀行新橋支店)	基本財産引当定期預金	206,366,620
基本財産引当有価証券	第16回地方公共団体金融機構債券他	基本財産引当有価証券	1,199,633,380
特定資産			
退職給付引当定期預金	定期預金(みずほ銀行新橋支店他)	退職給付引当金等相当資産	626,053,400
退職給付引当有価証券	西日本高速道路債券第39回他	退職給付引当金等相当資産	300,000,000
入居保証金引当定期預金	定期預金(みずほ銀行新橋支店)	入居保証金引当資産	352,418,000
減価償却引当定期預金	定期預金(みずほ銀行新橋支店)	減価償却累積額引当資産	600,868,000
その他			
固定資産			
建物附属設備	木場オフィスの内装等	事務所等附帯設備	303,149,757
什器備品	木場オフィスの備品等	事務用什器備品	8,880,882
リース資産	業務システム関連ソフトウェア等	業務効率化ソフトウェア	1,034,935,571
ソフトウェア	業務システム関連ソフトウェア等	業務効率化ソフトウェア	830,454
入居保証金	木場オフィス及び熊谷分室等	本部事務所等保証金	767,136,039
その他保証金	木場オフィス駐車場等	本部事務所駐車場等保証金	788,000
繰延税金資産		繰延税金資産	354,029,567
固定資産合計			5,755,089,670
資産合計			10,752,314,545
(流動負債)			
短期リース債務	業務システム関連ソフトウェア等	業務効率化ソフトウェア	497,489,494
未払金	賃貸借PC及び購入物品等	賃貸借PC等未払金	1,723,876,253
未払費用	先行技術調査事業に関する費用	未払費用	18,258,971
未払法人税等		未納法人税等	251,411,900
未払消費税等		未納消費税	160,120,100
預り金		源泉所得税等	267,892,009
賞与引当金	職員に対するもの	次期賞与支給分	88,521,090
流動負債合計			3,007,569,817
(固定負債)			
長期リース債務	業務システム関連ソフトウェア等	業務効率化ソフトウェア	541,992,992
退職給付引当金	職員に対するもの	職員退職引当金	816,817,900
役員退職慰労引当金	役員に対するもの	役員退職引当金	109,235,500
固定負債合計			1,468,046,392
負債合計			4,475,616,209
正味財産			6,276,698,336